



# かがわ看護だより

122  
令和5年8月20日

令和5年8月20日現在 会員数  
7,435名

- 保健師 197名
- 助産師 302名
- 看護師 6,738名
- 准看護師 198名

(公社)香川県看護協会 〒769-0102 高松市国分寺町国分152-4  
 TEL: 087-864-9070 FAX: 087-864-9071  
<https://kagawa-kango.com>  
 発行責任者/安藤 幸代



## 《目次》

会長あいさつ	2
令和5年度公益社団法人香川県看護協会定時総会開催	2
新役員あいさつ	3
令和5年度役員・推薦委員名簿	3
2024年度日本看護協会代議員・予備代議員名簿	3
令和5年度受章者ご紹介	4
令和5年度支部活動方針	4
令和5年度職能委員会活動方針／看護職の生涯学習ガイドライン	5
2023年「看護の日・看護週間」事業について	6
令和5年度感染管理認定看護師教育B課程開講	6
研修管理システム マナブル	7
令和6年4月から「新たな災害支援ナース」の仕組みが始まります	7
理事会報告／寄付報告／お詫び／お知らせ／編集後記	8



## 会長あいさつ



公益社団法人香川県看護協会 会長 安藤 幸代

今年も猛暑の日々が続いています。新型コロナウイルス感染症は感染症法上5類に移行になりましたが、今また拡大しつつあるとの報道もあり、これまで通りの対策と医療活動をされている皆様に厚く敬意と感謝を申し上げます。

また、長期間の雨や豪雨による災害が発生しており、災害が発生した県の看護協会からの被害報告がされています。いづどこで何がおこるかわからない災害に日頃からの備えを再確認しました。

さて、6月7日開催の日本看護協会通常総会が千葉幕張メッセで開催され、6年間会長を務められた福井トシ子会長から高橋弘枝会長にバトンが渡されました。福井会長はその任期の半分以上を新型コロナ対策に対応され、看護の最前線で戦う看護職の代弁者として各界にアピールされました。今後は大学で教壇に立たれるとのことですが、今後も看護界のために活動されることを期待して感謝の気持ちをお送りしたいと思います。また、香川県看護協会元会長の渡邊照代様が、日本看護協会名誉会員として推薦され承認されました。永年の看護界への貢献に感謝し、今後も私たちをご指導下さるようお願いいたします。

令和5年度の定時総会は、昨年より規模を多くし会員の方々に参加していただき定時総会・職能合同交流集会を実施いたしました。皆さまのご協力で、報告事項・議決事項全て承認いただき無事終了しました。今年度も引き続き会員の皆様に役立つ看護協会となるよう役員一同で前に進めて参ります。

令和5年度は、日本看護協会が2025年に向けて発出した「看護の将来ビジョン」の最終評価をしつつ、さらに2040年を見据えた日本看護協会の政策、課題等を踏まえ4つの重点課題として、「看護の機能強化」「専門職としてのキャリア継続支援」「看護職の役割拡大の推進と人材育成」「地域における危機管理体制の強化」を掲げました。引き続き看護職の働き方改革や処遇改善・全ての看護職の賃金アップに関するものなど看護職各自が声を上げ、取り組んでいくことが重要な事業もあります。看護職の確保定着推進のためのナースセンター事業の機能強化にも務めます。

最後に、令和5年度も会員の皆さまのより一層のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

## 令和5年度 公益社団法人香川県看護協会 定時総会開催

広報出版委員 西尾 たまも

令和5年度公益社団法人香川県看護協会定時総会が6月18日(日)に開催されました。

今年度も本格的な夏を前に、定時総会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮し、参加人数、規模を縮小しての開催となりました。

安藤幸代会長の挨拶に続き、来賓の池田豊人香川県知事、大西秀人高松市長、久米川啓香川県医師会長よりご祝辞をいただきました。続いて中村明美香川県看護連盟会長の来賓紹介のあと、高橋弘枝日本看護協会会長、高原静子日本看護連盟会長の祝電が披露されました。

開会式終了後、議長団選出、議決事項3事項案と報告事項4事項の審議と報告が行なわれました。

令和4年度事業報告後、第一号議案として、令和4年度決算報告(案)及び監査報告があり、続いて令和5年度日本看護協会通常総会報告、令和5年度重点課題・重点事業並びに事業計画、令和5年度資金収支予算及び収支予算が報告されました。

今年度の4つの重点課題の事業内容が説明されました。

第二号議案では、令和5年度改選役員及び推薦委員の選出について、第三号議案では、2024年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出について選挙が行なわれました。

全ての議案と役員改選は賛成多数で可決され、新役員・推薦委員の紹介・挨拶、退任役員・推薦委員の紹介・挨拶が行なわれ、定時総会は無事終了しました。

総会の出席者数115名、委任状6,240名、総数6,355名(令和5年6月18日現在の会員数7,236名)



# 新役員あいさつ

## 第4支部理事 南原 愛子

令和5年6月の香川県看護協会定時総会において承認され、新役員として就任致しました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

安藤会長のもと、本会の使命である“人々の健康な生活の実現に”向けて活動して参ります。今年度の重点課題は、「看護の機能強化」「専門職としてのキャリア継続支援」「看護職の役割拡大の推進と人材育成」「地域における危機管理体制の強化」の4点です。その重点事業として、9月には感染管理認定看護師教育B課程の開講、12月には当協会担当で香川県地域包括ケアシステム学会の開催が予定されています。

コロナ禍には、感染管理認定看護師の使命感をもった行動を目にして、何ができるかではなく、地域の人たちが何を必要としているのかを考える重要性を痛感しました。また、看護協会や県内の各施設の支援を受け、何とか乗り越えられた3年間でした。依然、新型コロナウイルス感染症の脅威はあります。ポストコロナ時代の新しい生活様式や社会の変化に対応した看護を求めながら実践していく必要性を感じています。

会員のみなさまの声に耳を傾けながら、役員の一員として努力していく所存です。

ご指導・ご協力よろしくお願いいたします。



## 令和5年度 役員・推薦委員名簿

### ■役員 (理事・監事)

令和5年度定時総会において改選された方

役員	氏名	職種	施設名
会長	安藤 幸代	看	香川県看護協会
副会長	村井由紀子	看	高松赤十字病院
副会長(兼助産師職能理事)	阿部 慈	助	香川大学医学部附属病院
専務理事	田中 邦代	保	香川県看護協会
常任理事	岡田 諭子	看	香川県看護協会
常任理事	富山 清江	看	香川県看護協会
常任理事	三村 真史	看	香川県看護協会
保健師職能理事	秋山 美穂	保	香川県中讃保健福祉事務所
看護師職能I理事	熊野 知恵	看	高松市立みんなの病院
看護師職能II理事	谷脇 直美	看	とみおか内科クリニック
第1支部理事	林 珠美	看	香川県立白鳥病院
第2支部理事	山田 寿美	看	小豆島中央病院
第3支部理事	原湖美千代	看	屋島総合病院
第4支部理事	南原 愛子	看	回生病院
第5支部理事	福屋 純子	看	香川労災病院

役員	氏名	職種	施設名
第6支部理事	多田 清美	看	四国こどもとおとなの医療センター
第7支部理事	守谷 正美	看	三豊総合病院
全支部理事	高尾裕紀子	准看	宇多津病院
監事	丹羽美裕紀	助	香川県立中央病院
監事	有塚 照夫	税理士	税理士法人二見・岩村会計事務所

### ■推薦委員

氏名	職種	施設名
蓮井 磨紀	保	高松市 長寿福祉課
澤田 裕子	助	香川労災病院
中川亜紀子	看	さぬき市民病院
西村かをる	看	かがわ総合リハビリテーション病院
亀井 裕子	看	坂出市立病院
荒木 望	看	滝宮総合病院

## 2024年度 日本看護協会代議員・予備代議員候補者名簿 (職種別・50音順)

### ■代議員

職種	氏名	施設名
保	辻 京子	香川大学
助	西岡久美子	三豊総合病院
看	片岡布美子	香川県立中央病院
看	清水 恵子	三豊市立みとよ市民病院
看	谷脇 直美	とみおか内科クリニック
看	南原 愛子	回生病院
看	原湖美千代	屋島総合病院
准看	高尾裕紀子	宇多津病院

### ■予備代議員

職種	氏名	施設名
保	大平 明美	香川県西讃保健福祉事務所
保	増田 史也	香川県小豆総合事務所
助	阿部 慈	香川大学医学部附属病院
助	山本 佳子	小豆島中央病院
看	長内 秀美	高松ケアステーションみちしるべ
看	熊野 知恵	高松市立みんなの病院
看	飛開原明子	さぬき市民病院
看	平井 有美	香川労災病院
准看	伊良原成海	永生病院
准看	矢野 太一	坂出聖マルチン病院

# 受章者ご紹介

おめでとうございます。長年のご活躍に敬意を表し心よりお祝い申し上げます。

(五十音順)

## 叙勲

春、瑞宝単光章

## 公益社団法人

日本看護協会会長表彰

## 憲法記念日知事表彰

## 公衆衛生事業功労者

厚生労働大臣表彰



元 りつりん病院  
看護部長  
美濃久美子氏



元 三豊総合病院  
副院長兼看護部長  
森安 浩子氏



元 坂出市立病院  
看護部長  
菊岡 純子氏



三豊総合病院  
看護部長  
守谷 正美氏



元 さぬき市民病院  
看護部長  
赤松美智代氏



元 高松赤十字病院  
看護副部長  
岡田 諭子氏



元 屋島総合病院  
統括看護部長  
渡邊 裕子氏

## 令和5年度支部活動方針



第1支部長  
林 珠美

今年度の活動目標は「地域における看護職及び多職種との連携強化を図り、地域包括ケアシステムを推進する」としています。

交流会・研修会などの支部活動を通して、医療機関・高齢者施設・公的機関等と連携し、地域で働く看護職及び多職種と共に地域のニーズ・課題の共有を図り、役割を相互理解しネットワークの輪を広げていきます。

また、まちの保健室を開催し地域住民の健康及び福祉の増進に繋げたいと考えています。



第2支部長  
山田 寿美

新型コロナウイルス感染症の感染症法の位置づけが2類から5類へと移行しましたが、終息したわけではなく、変化したことの対応に追われる日々だと思えます。

今年度は、住民向けの活動を積極的に行ないたいと考えています。

また前年度に引き続き、「小豆医療圏地域包括ケア連絡会介護部会」と連携し地域包括ケアシステムの構築のために活動を継続します。

以前からテーマにしていた、ACPの意思決定支援活動として地域住民へ啓発と普及に取り組んで参ります。



第3支部長  
原 美千代

昨年度の看護職交流会では感染状況を鑑み縮小して実施しましたが、満足度は高く交流の機会を持ってほしいという意見もありました。そこで、今年度は少しでも多くの会員が参加でき満足度の高い方法を考えて実施しようと思っています。また、地域の行事に参加して4年目を迎えましたが、看護職を必要とされていると実感しています。引き続き地域の課題に看護の立場で協働できるように取り組みたいと考えています。



第4支部長  
南原 愛子

新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、以前のように交流会が開催できればと検討しております。

11月には支部管内の施設紹介で、聖マルチン病院の師長による「難病病棟の役割」を企画しています。支部会員のみなさまと顔の見える地域連携を強化できれば願っております。地域のニーズや課題を捉え、情報を共有し、課題解決に繋げていけるよう取り組んでいきたいと考えています。



第5支部長  
福屋 純子

この度、2期目として第5支部を担当させていただきます福屋でございます。どうぞよろしくお願いいたします。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類となり、対面で交流できる機会も増えてまいりました。今年度は、第5支部看護チームで支え合いながら、現場で活かせる、そして地域につながる交流会を目指していきたいと思えます。



第6支部長  
多田 清美

新型コロナウイルス感染症が5類に移行しましたが、現場では感染防止対策を執りながらの日々が続いています。

今年度も昨年に引き続き、地域包括ケアを支える看護体制の構築を目指して、支部での交流会や研修を通して、地域の方々のつながりを重視した活動をしていきたいと考えています。

そして、施設代表の方々との交流会をもち、ネットワークの充実や情報発信を行う等、継続した支援ができるよう取り組んでいきたいと考えています。



第7支部長  
守谷 正美

今年度は4年ぶりに看護の心普及事業「まちの保健室」が開催でき、コロナ禍で希薄になりつつあった地域住民との交流を図ることができました。また、地域包括ケア交流会では、昨年引き続き大規模災害をテーマとし、BCPに必要な看看連携、地域連携について検討する予定です。これらの活動を通して私たちの役割を再認識し、地域包括ケア支える看護職の連携推進を図ってまいりたいと考えています。

# 令和5年度 職能委員会活動方針

## 保健師職能委員会

新型コロナウイルス感染症が5月8日以降、5類感染症に移行となり、少しずつ感染前の生活に戻りつつありますが、令和2年～令和5年の約3年間は人々の生活が制限され、地域での孤立や必要な支援に繋がりにくくなっていました。

住民が生活の場である地域の中で自分らしく暮らし続けていくためには、個人や地域、双方への働きかけが必要であり、保健師は健康課題の解決に向けた支援ができるよう多機関・多職種とたゆみない連携を図っていく必要があります。

保健師職能委員会では、「新任保健師情報交換会」をはじめとした、スキルアップのための研修会を計画しています。対象となる保健師が集い、職域を超えた意見交換や情報共有などを通して、一人ひとりが求められる役割を考え、確認する場となるよう企画しています。

この取り組みが職能団体としての繋がりを強化し、自分自身の業務や活動の振り返り、自身の目指す保健師像を持つことのできる布石となればと思います。

会員の皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。



委員長  
秋山 美穂

## 助産師職能委員会

日本看護協会は助産師職能委員会の活動方針として、①助産師の活躍推進策の検討、②分娩取り扱い施設の集約化に伴う助産師の多様な働き方の検討を提示しました。香川県においても出生数の減少、合計特殊出生率の低下が著しく、産科医療機関の集約化と産科病棟の混合化が進み、助産師の専門性発揮のあり方が危機的状況を迎えています。

このような背景から、令和5年度は香川県内の分娩取り扱い施設の現状調査から、助産師を取り巻く問題と課題を明らかにし、助産師が病院内で活躍することのできる体制整備と施設外での活躍推進を目指した活動を展開してまいります。

今年度も新人助産師研修に加えて、アドバンス助産師必須研修など実践に役立つことのできる研修会を企画しておりますので、皆さま是非ご参加ください。10名の助産師職能委員が力を結集し、楽しみながら活動してまいりますので、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。



委員長  
阿部 慈

## 看護師職能委員会 I (病院領域)

今年度は、昨年より引き続き、「看護師クリニカルリーダー (JNAリーダー) の活用推進」と「看護職と看護補助者との協働推進」の2つについて、取り組んで参りたいと思います。

「看護師クリニカルリーダー (JNAリーダー) の活用推進」では、昨年は、『評価者のスキル』というサブテーマで、評価する側の課題について交流会を実施しました。今年度は、リーダー普及という原点に戻り、未導入の施設に向けてのアプローチを検討しています。また、昨年初の交流会を開催した「看護職と看護補助者との協働推進」については、より良い協働のための「補助者教育」について、更に深掘りをしていきたいと思っております。

看護師職能委員会 I (病院領域) では、時代とともに看護師の役割拡大というニーズに応えるため、新しいステージに向けて、進化するお手伝いが出来たらと思います。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。



委員長  
熊野 知恵

## 看護師職能委員会 II (介護・福祉関係施設・在宅等領域)

今年度、香川県看護協会では①看護の機能強化②専門職としてのキャリア継続支援③看護職の役割拡大の推進と人材育成④地域における危機管理体制の強化の4点が重点課題とされています。

看護師職能委員会 II は介護・福祉関係施設や在宅領域、診療所等地域で働く看護師を支援し、様々な提言をしてゆく委員会です。今年度は、上記の重点課題を念頭に、昨年に引き続き看取りケア検討会と認知症対応力向上のための企画検討会の2つの検討会にて活動する予定です。

看取りケア検討会では3年にわたり研修会を開催してきたアドバンス・ケア・プランニング(ACP)を「看取りケアガイドライン」(2014年第1版、2017年に第2版発行)に加え、現場で活かせるようガイドラインに改訂する予定です。また、認知症対応力向上のための企画検討会では家族支援も含んだ幅広い認知症ケアについて実践に活かせる研修会を通して会員の皆様と共に検討する場にしたいと考えています。

会員の皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。



委員長  
谷脇 直美

## 看護職の生涯学習ガイドライン



### 「看護職の生涯学習ガイドライン」

全ての看護職を対象に、看護職の倫理綱領、関連法令等を踏まえ、看護職が主体的に学び続ける「生涯学習」の考え方を示すものであり、「継続教育の基準ver.2」に代わる生涯学習支援の指針となるものです。あわせて、ガイドラインに示した考え方に基づく生涯学習を支援するため、看護師向けの「看護師のまなびサポートブック」と看護師を雇用している組織向けの「生涯学習支援ガイドブック」が令和5年度日本看護協会通常総会にて公表されました。各組織で生涯学習支援に取り組む際の参考としてご活用ください。



### 「看護師のまなびサポートブック」



### 「生涯学習支援ガイドブック」



※これらのテキストはすべて、日本看護協会のホームページからダウンロードできます。またそれぞれのQRコードからもダウンロードできます。

## 2023年「看護の日・看護週間」事業について

### 記念講演会を開催して

広報出版委員 十川美香

「看護の日・看護週間」記念講演会が5月28日ハイブリット形式で開催され、池田豊人香川県知事、大西秀人高松市長を来賓に迎え祝辞をいただきました。その後の記念講演では「看護の心 ここに ～中村哲医師とともに～」をテーマに、ペシャワール会理事PMS（Peace Medical Services）支援室室長兼院長補佐、藤田千代子様からご講演をいただきました。

講師は、鹿児島県出身、徳洲会病院（福岡）勤務を得て、1990年9月、当時の中村哲医師の赴任先であったパキスタン・ペシャワールのミッション病院へ看護師として赴任。以降医療活動を始め、井戸掘り、食糧配給、その後の用水路事業等、一貫して中村医師の現地活動を支えてこられました。1998年よりペシャワールPMS基地病院では、院長代理の責務を果たしています。2009年現地の治安悪化のため退避帰国し、現在はペシャワール会理事、PMS支援室、室長及びPMS院長補佐として現地活動を支えています。2021年、フローレンスナイチンゲール記章を受章されています。



＜講師 藤田千代子 氏＞

講演では、DVDも上映され、PMS活動の歩み、実際を知ることができました。「相手の立場にたって、何が必要か考える。それは医療行為にとどまらず、生きる事を支える事であった」との言葉が印象的でした。

参加者からは、看護の基本に通ずるものであるといった感想が寄せられました。

○開催日時：令和5年5月28日（日） 13：10～15：20

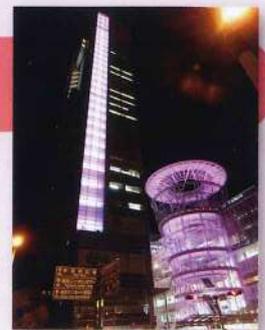
○参加者：235人(会場参集87名、Zoom：学生142人、一般6人)



### シンボルタワーのライトアップ(桜色)

《5月7日(日)～13日(土)》

多くの看護職は、この3年間、新型コロナウイルス感染症への対応に真摯に立ち向かってきました。今、2類から5類に移行し、病院や保健所の役割は違ってこようとしています。これまで頑張った看護職への明るい未来へのエールと、看護の温かい「こころ」をイメージしました。



### 令和5年度感染管理認定看護師教育B課程開講

速報  
第一報

待望の教育課程について、9月1日の開講に向けて準備を進めています。今年度の入学者は13名で、先般、事前説明会を行ったところです。

感染管理認定看護師教育B課程には特定行為研修が含まれるため、これまでの認定看護師教育課程（600時間程度）と比較して研修期間（約800時間）は長くなりますが、特定行為領域の講義はeラーニング（公益社団法人日本看護協会）を導入し、自宅や職場での受講が可能となっています。対面授業は、主に香川県看護協会看護研修センターで行い、実習も県内施設を利用するため、移動に要する時間や経費の負担が少なく受講される皆様にはメリットがあります。

看護管理者の皆様には、受講へのご支援をありがとうございました。今後、eラーニングの学習環境などのご支援をお願いします。

また、ご指導をいただく講師・関係者の皆様、実習施設や関係機関の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。私たち教員も、香川県看護協会職員とともに課程の運営が円滑に行われるよう取り組みます。

専任教員 丸岡一恵

次年度

令和6年度6月開講で準備中、日程等決まり次第、発信します。  
香川の地で一緒に学べる仲間をお待ちしています！

令和5年11月以降の一部研修で申込開始予定



# 研修管理システム マナブル

〈パソコン・スマホで登録から受講まで〉



## 【利用者登録】

研修の申込・受講には **【マナブル】**への  
**利用者登録が必須** となります

香川県看護協会会員・非会員、どちらの方も  
ご登録いただけます。

## 【研修検索・申込】

※一部研修を除く

- 開催月研修名等で検索して直接申込できます
- 個人申込・施設申込(※下記参照) どちらから  
も申込可能です  
研修のお知らせ等があなたが登録した  
メールアドレスに直接届きます

## 【支払方法】

- クレジットカード
  - コンビニ決済
  - 銀行振込 等予定
- オンラインで入金確認・領収書の発行ができます

## 【受講】

- 受講の出席・退席はスマホのQRコード  
読み取りで確認します。
- 受講履歴の確認受講証の発行がご自身で  
可能です。

- ※ 施設代表者(研修担当者)の方は、施設でまとめてのお申込・お支払・受講確認が可能です。  
アカウントを発行しますので、事前に香川県看護協会まで申請書を提出してください。
- ※ **9月13日(水)**に、施設代表者(研修担当者)様を対象に説明会を開催します。



## 令和6年4月から「新たな災害支援ナース」の仕組みが始まります

新型コロナウイルス感染症に関するこれまでの取り組みを踏まえ、2022年12月に「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律」が制定され、感染症発生・まん延時における国による広域での医療人材派遣の仕組みや、派遣される医療人材の養成・登録等の仕組みなどが法制化されました。

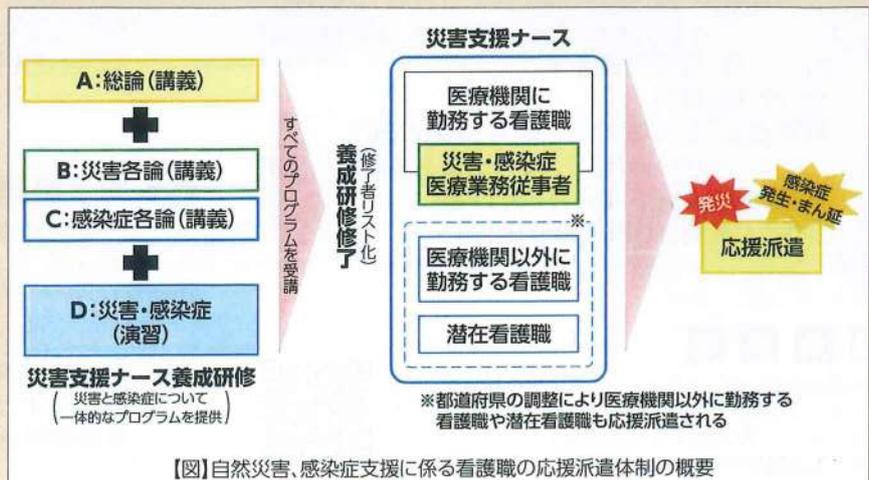
災害と感染症に対応できる看護職の養成・応援派遣・確保を一体的に行うという国の動きを受け、自然災害、感染症支援に係る看護職の応援派遣体制の仕組みが新たに構築されます。

当会も、この新たな仕組みに対応すべく実施方法等検討中です。当会ホームページ等で適宜お知らせします。

次の①～③にも掲載されておりますので、ご参照ください。

日本看護協会

- ①協会ニュース3月号 (Vol.661)
- ②機関誌「看護」7月号
- ③ホームページ



【図】自然災害、感染症支援に係る看護職の応援派遣体制の概要

# 理事会報告

第1回 令和5年5月13日(土) 9:00~11:20

## 協議事項

1. 令和4年度決算報告(案)、監査報告について(承認)
2. 令和5年度定時総会における議長団・議事録署名人の選出、令和5年度選挙管理委員の推薦(案)について(承認)
3. 令和5年度職能委員・委員の選任(案)について(承認)
4. 令和5年度香川県地域包括ケアシステム学会の特別講演講師(案)について(香川県医師会役員会に提案することで承認)
5. 賃金の見直し(案)について(承認)

第2回 令和5年6月18日(日) 16:10~17:20

## 協議事項

1. 会長の選定について(承認)
2. 副会長1名の選定について(承認)
3. 専務理事の選定について(承認)
4. 常任理事2名の選定について(承認)
5. 会長代行及び専務理事代行の優先順位(案)について(承認)
6. 令和5年度助産師職能委員の変更(案)について(承認)
7. 業務執行理事の業務分担(案)について(承認)
8. 理事会申し合わせ事項(案)について(承認)
9. 認定看護管理者教育課程細則の一部改正について(認定看護管理者教育運営委員会から次回提案の申し出があり、今回の議案は取消しとして、了承)

第3回 令和5年8月5日(土) 10:00~11:35

## 協議事項

1. 認定看護管理者教育課程細則の一部改正(案)について(承認)
2. 令和6年度予算要望(案)について(承認)
3. 会社役員賠償責任保険契約更新(案)について(承認)

# 寄付報告

東洋羽毛中四国販売株式会社香川営業所様から車椅子1台寄贈していただきました。感謝申し上げます。ご利用の際にはお声掛けください。



**お詫び** かがわ看護だより121号の「2024年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出」の予備代議員候補者名簿で飛貝原明子様をご紹介いたしましたが、「飛開原明子」様の誤りです。お詫びし、訂正させていただきます。

## お知らせ

### 専門職能団体 看護協会への入会を!!!

- 1 令和5年度 第1回看護代表者協議会  
日 時:令和5年9月9日(土)9:30~12:00  
場 所:公益社団法人香川県看護協会  
看護研修センター  
テ - マ:看護を取り巻く香川の現状と課題  
1) 講義:日本看護協会の重点施策と重点事業から  
講師:日本看護協会  
副会長 井伊久美子 氏  
2) 情報交換:処遇改善、新人看護職人材育成、離職防止、災害支援、会員獲得等  
対 象:看護代表者等  
参 加 費:無料  
駐 車 料 金:会員 300円/非会員 700円  
(申込締切日までに入金をお願いします)  
申込締切:令和5年8月25日(金)  
【問合せ先】087-864-9070

研修会・行事等の変更・中止の場合は、ホームページに掲載いたします。

- 2 令和5年度入会手続きはお済みですか?  
継続・新規・再入会手続き受付中です!!

#### 【継続の方】

会費の振込用紙をお持ちの場合は、お早めに納入ください。紛失された方は、再発行いたしますのでご連絡ください。

#### 【新規・再入会の方】

手続きに必要な書類はお送りいたしますので、勤務先の看護部または当会事務局までご連絡ください。

【問合せ先】087-864-9070

(香川県看護協会 庶務担当まで)

- 3 第3駐車場のアスファルト舗装、整備

第3駐車場について、ライン用ロープが切れている、水たまりができる、北側奥の駐車場所(4台)が停めにくいことなど皆さまにはご不便をおかけいたしておりましたが、この度、アスファルト舗装、整備いたしましたので、お知らせします。また、整備期間中は皆さまにご協力いただきありがとうございました。

## 編集後記

残暑お見舞い申し上げます。酷暑の中皆様いかがお過ごしでしょうか?かんどちゃんと一緒に暑い夏を乗り切りましょ!!かがわ看護だよりに掲載するためにみなさんの撮影した風景や季節の写真を募集しています。

